

第31回加工・業務用野菜産地と実需者との交流会（国産野菜の契約取引マッチング・フェア in 東京）の概要について

3月12日（火）、東京国際フォーラム（東京都千代田区）において、標記交流会を開催しました。その概要は、以下のとおりです。

1. 出展者・来場者

今回は、北は北海道から南は沖縄まで、全国から出展者124者の事業者・団体が出展した。

来場者は973名で、各ブースでは多数の来場者を迎えて、熱心な商談や情報交換が行われるなど、終日に渡り賑わいをみせた。

- ・ 出展者数 124 者（生産者団体 26、生産者 45、流通業者 18、加工業者 9、種苗会社 14、植物工場 7、その他 5）
- ・ 来場者数 973 名（卸・仲卸・商社 378、量販・小売店 80、中食・給食 27、外食・ホテル 70、食品製造・加工業 112、生産者・生産者団体 141、行政・研究機関 43、種苗会社 23、マスコミ 27、その他 72）

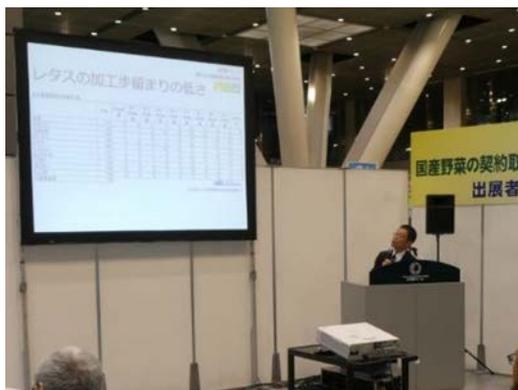


2. 出展者によるプレゼンテーション

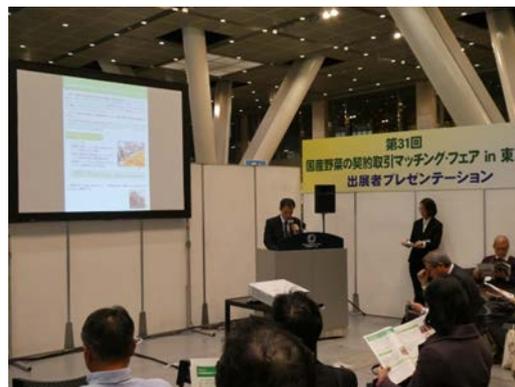
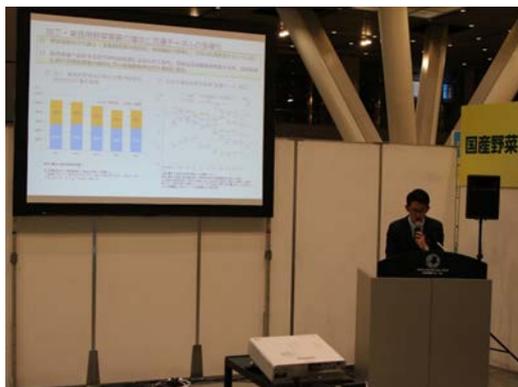
会場内に特設ステージを設け、出展者のうち13者が、プロジェクターを使用する等により、自社商品や取組等のプレゼンテーションを実施した。

【プレゼンテーション実施出展者】

住化農業資材(株)、(株)ハーモニーファーム、(株)マイベジタブル、クラカグループ倉敷青果荷受組合、(株)神石高原、(株)つくば分析センター、農業法人Bio E.T.H(株)、農業法人(同)吉岡の里、(株)ニチレイアグリ、(株)トマトパーク、常陸乃アグリ農事組合法人、(株)野菜工房、(株)はにーびー



3. また、同ステージにおいて、農林水産省担当職員から、出荷関連作業の合理化・軽減について説明を行い、続いて機構担当職員から、契約野菜安定供給事業及び契約野菜収入確保モデル事業について説明を行った。



※第31回交流会の開催概要(詳細)については、当機構が発刊している野菜情報5月号に掲載します。 URL : <https://www.alic.go.jp/>

野菜情報

 で検索